

クロアチア国内の主な感染症対策措置

マスクの着用義務に関する措置（2022年5月1日から同月31日まで有効）

- 1 以下に該当する者は、マスクの着用が義務づけられる。
 - ・ 医療機関及び医療を提供する企業の職員、並びに、個人の医療従事者。
 - ・ 医療機関、医療を提供する企業及び個人の医療従事者の施設を利用する患者及びその他全ての者
 - ・ 高齢者及び身体障害者に宿泊介護を提供する社会福祉施設の職員及びこれら施設の訪問者
- 2 以下に該当する者は、マスクの着用が推奨される。
 - ・ 公共交通機関の運転者、その他職員及び乗客
 - ・ 商業施設の従業員及びこれら施設に来店中の客
 - ・ 客と接し、または、調理や給仕を行うサービス事業従事者
 - ・ 屋内の飲食施設の利用客。ただし、飲食のために着席している間を除く
 - ・ 顧客との接触を伴う企業及び行政機関で勤務する者、並びに、これら企業及び行政機関を利用する者
 - ・ 顧客と濃厚接触する機会のあるサービス事業従事者
 - ・ 対人距離2メートルを確保できないオフィスで勤務する者
 - ・ 屋内における宗教行事の参加者
 - ・ 屋内で開催されるスポーツ競技会の観客
 - ・ 屋内で開催される集会・行事（social and public gathering）の参加者
 - ・ ウクライナからの避難民のために設置された受付センター及び集団宿泊施設（屋内）の利用者

※ 集会・行事や店舗の営業に関する措置等の感染症対策措置は、2022年4月7日付クロアチア市民保護本部の決定により、4月9日をもって廃止されました。